

稽

(五)	も	象	す	べ	血	日	(四)	(三)	(二)	(一)
a	が	を	べ	く	統	本		帰属先を規定する名が備わっているわけではないということ。	見出し容赦なく切り捨てることで、国民の統合をのぞき動きが強まっていること。	日本語を通じて身内意識に依存する感覚が働いていたこと。
緩	排	生	く	仮	人					
b	除	む	国	構	基					
滑	さ	制	内	さ	づ					
稽	れ	度	に	れ	い					
c	る	で	絶	た	て					
深	危	あ	え	制	同					
長	険	る	ず	度	一					
	を	た	非	で	の					
	免	め	国	あ	り					
	れ	日	と	国	民					
	な	本	し	民	で					
	い	人	て	統	ある					
	と	で	排	合	人間					
	い	あ	除	を	に					
	う	れ	す	を	対					
	こ	ば	る	維	し					
	と	誰	対	持	る					

第三問

(三)	(二)	(一)		
		c	b	a
<p>般と夏は民衆を脅すばかりで、思いやることも利益を手えることもなかったから。</p>	<p>せるだけでは政治はうまくゆかないと云うこと。</p>	<p>脅し従わせることは必要であるが</p>	<p>民衆はますます働かせられなくなる</p>	<p>馬を脅し従わせる方法</p>